

議 事 録

| | | |
|---|-----------------------------|---------------------------|
| 公開・ 一部公開 ・非公開 | 非公開 | 部 分 理 由 個人情報にかかると部分 |
| 保存期間 | 30 () ・ 10 ・ 5 ・ 3 ・ 1 ・ 随 | |
| 作成日 | 令和3年9月10日 | |
| 部長 | 課長 | 課長補佐 |
| 係長 | 係 | |
| 記録者所属 企画振興課企画政策係 | | |
| 職・氏名 主査 堀内 和樹 印 | | |

| | | | |
|----------|--|------|--------------------------------------|
| 会議等の名称 | 令和3年度 第1回東御市行政改革審議会 | 開催日時 | 令和3年9月9日（木） 午後 6時30分～ 午後 8時00分 |
| | | 場 所 | 本館2階大会議室 |
| 主催者（事務局） | 企画振興課 | 司会者 | 小菅企画振興部長 |
| 出席者 | 坂口晋一、栗原陽子、小林経明、小山岳史、坂口永一、塩崎和男、篠原博文、翠川昌博、森俊也、若林泰平 小菅企画振興部長、中村企画振興課長、大塚企画政策係長、土屋、堀内 | | |
| 欠席者 | | | |

| | | |
|----------------------------------|---|----------------------|
| 議 題 | （審議事項） ・ 東御市行政改革推進計画取組状況について | （配布資料） 別紙会議資料のとおり |
| 決定事項 <small>（要点を簡条書き）</small> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 役員決定（坂口晋一会長、栗原陽子職務代理者） ・ 東御市行政改革推進計画取組状況について、年度末に再度審議会を開催し令和3年度の実施状況の説明を受け答申の予定。 | |
| 次回への検討 | | |
| 次回開催 | （日時） 令和4年3月（予定） | （場所） 未定 |

様式第4号(第21条関係)

| 討議内容及び経過 | (発言者名) | (発言内容) |
|---|----------|--|
| 6 役員の選任 7 審議事項 ・東御市行政改革推進計画取組状況について | | 互選により坂口晋一委員が会長、栗原陽子委員が職務代理者に決定 |
| | 大塚係長 | 資料1について説明 |
| | 委員 | 「No28職員研修の推進」について、職員が受ける研修にはどのようなものがあるか。 |
| | 堀内 | 接遇研修をはじめ、個々の業務に係る専門的な知識を得るための研修等があります。 |
| | 大塚係長 | 最近では防災関係の研修で、長野地方気象台から先生にお越しいただき、キキクルという気象庁のデータの見方やコロナ過での避難所開設方法等のご説明を頂く研修がございました。 |
| | 委員 | No23、26、35は2019～2020の業務指標の計画及び実績の記載が無いことについて説明をお願いします。 |
| | 中村課長 | 計画期間の途中で必要と思われる取組を追加したものです。例として「No26東御中央公園の在り方についての検討」は、当初公園管理についてのみ掲載していましたが、検討を進める中、土地だけでなく公園に所在する施設管理の在り方も検討を進めるべきとなり追加しております。 |
| | 委員 | 「No6東御市情報化推進計画の策定」に関し、ワクチン接種予約の際にPCもLINEも使えず、予約に手間取った高齢者の方が多いと聞いた。庁内のIT化も重要だが、そういう方々にも目を向けて頂きたい。 |
| | 堀内 | 東御市情報化推進計画は本年度内での策定に向け準備を進めておりますので、ご意見は参考とさせていただきます。 |
| | 委員 | 厳しめの評価になっている取組がいくつか見受けられる。「No10収納率向上」の目標は前年度以上と設定しているが、100%となるのも現実的に難しいので例年の水準をベースに評価していくことも検討してはどうか。 「No13広告料等収入の確保」の評価がDと厳しめになっている。取組の課題等は認識されていると思うのでそれを踏まえ今後の取組を検討していくことが必要と思う。 「No17社会教育部門と地域づくり部門の連携体制の検証」は、「改革の効果」欄に記載されている内容がこの取組のコンセプトだと思うが、取組実績の記載がコンセプトを踏まえたものか疑問がある。コンセプトを踏まえた記述にする必要があると思う。 「No5議会タブレットの導入検討」は令和3年度取組みに記載がある市当局との連携の中身は何か。 |
| | 中村課長 | 「No5議会タブレットの導入検討」は、議会単独でタブレットを導入するとスケールメリットが少なく、市で取組みに追加した「No6東御市情報化推進計画の策定」において、職員体制の整備、会議のオンライン実施等の方針が定まれば議会も同様の方向に進めていきたいといった趣旨です。 「No10収納率向上」は、前年度以上の達成はゆるぎない目標としながら、コロナの徴収猶予分により分母が下がれば目標達成となってしまうためCとなっております。また、「No13広告料等収入の確保」も含め、目標に達していないものはDの扱いになっております。 「No17社会教育部門と地域づくり部門の連携体制の検証」の取組実績は担当課で見直しのうえ回答させていただきます。 |
| | 委員 | 折角、市側で努力して取組んでもDとなってしまうのはもったいなくも感じる。次年度以降は評価の物差しの工夫を頂ければと思う。 |
| | 委員 | 「No1事業評価」「No2事務事業点検改善強化活動」の進め方を教えて欲しい。 「No28職員研修の推進」に関して、近年職員が辞めたり休んでしまうケースが多いと聞く。心のケアを行う研修の実施も検討頂きたい。 |
| | 堀内 | 「No1事業評価」は、総合計画の進捗状況についての内部検証の後、東御市まちづくり審議会での外部評価を受け公表を行ってまいります。研修会につきましては今後の参考とさせていただきます。 |
| | 中村課長 | 「No1事業評価」は年間を通しPDCAを回すもの、「No2事務事業点検改善強化活動」はその中でも個別の事業について、夏場に事務の内容や効率化の検討を集中的に行なうものです。 |
| その他 | 会長 | 東御市行政改革推進計画の取組状況は、年度末に再度審議会を開催し実施状況の説明を受け答申予定追加で質問等あればメールや別紙にて事務局にお寄せ頂きたい。 |
| | 委員 | 紙削減のため事前送付頂いた資料は会議時に再配布をしなくてもよいのでは。 |
| | 小菅企画振興部長 | 次回会議からそのようにさせていただきます。 |
| 閉会 | | 閉会 |